

2016/5/14

目標種について

北山公園における目標環境と必要な保全対策をより具体的に検討するため、また、実施した保全対策の効果を測定するため、目標種を設定する。

目標種とは

北山公園に現在生息・生育している種、あるいはかつて生息・生育していた種の中で、保全や再生が可能と考えられる種。北山公園の環境を保全していくうえでシンボルとなる種。

目標種の選定基準

現地調査や文献調査で生息情報が得られた種の中から、下記4つの選定基準によって目標種を選定する。

- 上位性 生態系ピラミッドの頂点や上位に位置する
- 希少性 絶滅の危機に瀕している
- 指標性 ある環境の状態を示す物差しとなる
- 普及性 姿が美しい、知名度が高い、親しみやすいなど、多くの人に興味を持ち得る

目標形態

選定した目標種によって北山公園がどのように利用されるか、その利用形態の目標のこと。大きく下記の3つに分けて目標を設定する。

- 繁殖 北山公園内で繁殖することが目標
- 越冬 越冬期に北山公園を利用することが目標
- 利用 採食、休息などで利用することが目標